

「ツール・ド・おきなわ2025」のご移動で JALグループの翼をご利用のみなさまへ

＜自転車をお預けになる際のご協力依頼＞

2025年11月8、9日の大会開催に伴い、往路(11月6、7、8日)
復路(11月9、10、11日)は参加選手の移動が集中し、多数の自転車をお預かりするため空港カウンターの混雑が予想されます。
事前に以下の内容をご確認いただき、余裕をもって空港にお越しください。

① 自転車のお預け/輸送について

自転車ならびにその他の手荷物は、安全確認などにお時間を要することもございます。

出発時刻の1 時間前までに「手荷物カウンター」にてお預けください。

特に復路(11 月9、10、11 日)、那覇空港からの出発便においては混雑が予想されますので、出発2時間前から1 時間前にお越しいただくことをお勧めいたします。

飛行機に搭載できる貨物量には制限があり、多くの選手の搭乗便が重なる場合、お預けの自転車が搭載できず一部は後便にて輸送となることも想定されます。

後便にて輸送となった場合は、ご自身にて空港でお引き取りください。

特に大会前日/当日(11月7、8日)の那覇到着便、復路(11月9、10日、11 日)那覇出発便が混み合います。自転車を事前に輸送いただく事もご検討ください。

過去、大会当日に自転車が間に合わない、また帰りの便に搭載出来ず翌日の便に搭載輸送となった事例も発生しております。余裕を持った自転車の発送のご協力を何卒、よろしくお願いいたします。

② 自転車の返却について

参加選手の移動が集中して自転車を多数お預かりした場合は、到着地空港での引渡しに時間がかかりますのであらかじめご了承ください。

③ 自転車の梱包について

お預かりした自転車は、細心の注意を払ってお取り扱いいたしますが、輸送中は揺れや振動等がございますので、損傷防止のためご自身でハードケースに梱包、または十分な緩衝材を用いて梱包したうえでお預けください。

④輸送に関する制限品について

自転車用品には輸送に制限があるものがございます。

JAL/JTA/RACのHP等で事前にご確認をお願いいたします。

品 名	貨物室の預け	機内持ち込み	補足情報
自転車修理用工具	○	△	スパナ、レンチ、バール、ペンチ等は 長さ15cm以下のものは機内持込可能 (保安検査上にて凶器となりえると判断した 場合は持込不可)
パンク修理用接着剤(液体式) パンク修理剤	×	×	
スポーツ用酸素 (酸素ボンベ等)	×	×	
小型ガスシリンダー ※ガス以外の危険物を含んで いない水容量50ml以下のもの。 (二酸化炭素28gと 水容量50mlは等しい。)	○*	○*	*一人当たり4個まで (貨物室と機内持ち込み合算した個数)

⑤重量超過手荷物料金について

自転車並びにその他のお手荷物

◆クラスJ/普通席:お一人さま 20kgまで無料でお預かりいたします。

◆ファーストクラス:お一人さま 45kgまで //

上記の無料手荷物許容量を超えた手荷物は、重量超過手荷物料金のお支払いが必要です。

①～⑤のご案内に関する詳細は以下のHPでご確認ください。

https://www.jal.co.jp/jp/ja/dom/boarding_attention/



JAL HP ご搭乗のお客さまへのお願い